



北洋銀行<8524>、キャリアバンク<4834>をTOBで子会社化



北洋銀行は、人材紹介・人材派遣業を手がけるキャリアバンクをTOB（株式公開買い付け）で子会社化し、人材供給機能の強化を図る。同行の営業エリアである北海道で、企業の人手不足が課題となっていることを受けて決めた。自行の営業基盤・顧客網を活用した人材供給や、経営層から一般従業員に至る幅広い人材の拡充、キャリアバンクの経営資源の強化などの相乗効果を見込む。

一方のキャリアバンクは北洋銀行の傘下に入ることで、事業機会の拡大や収益性の向上、北洋銀行のノウハウを活用した人材育成の強化、安定的な資金調達などが見込まれると判断した。

キャリアバンクはTOBに賛同し、株主に応募を推奨することを決めた。TOBが成立すれば、同社の札幌証券取引所での上場は廃止となる。

買付価格は1株につき1755円。TOB公表前日の終値1206円に45.52%のプレミアムを加えた。買付予定数は96万9000株。下限は所有割合64.25%にあたる63万8000株に設定した。買付代金は約17億円。

買付期間は2026年3月4日～4月21日の34営業日。決済の開始日は4月28日。公開買付代理人は大和証券。

キャリアバンクは1987年に設立。2001年に札幌証券アンビシャス市場に上場し、2005年に札幌証券本則市場に移行した。北洋銀行はキャリアバンクの株式2.42%を保有している。